



## 第22回日韓労働者交流登山大会 Part2 韓国2日目大屯山登山

大屯山とは？

標高878mの山。大屯山は「湖南の金剛山」と呼ばれ、千数個の岩の峰が6kmに渡り続いており、美しい山脈が有名。大屯という名称は、「人為的ではない青々とした山脈に、険しく大きい山の峰」という意味がある。大屯山は蘆嶺山脈に属しており、最高峰の摩天台を中心に色々な岩が奇岩断崖をつくっており、近くには五台山・月城嶺・天燈山などが存在している。柳等川・長仙川・伐谷川など、錦江の様々な支流により長い間の頭部浸蝕を受け、色々な場所で奇岩が出来ている。地質は大半が先カブリア後期から古生代までにわたり、沃川層群および古生代初期の代石灰岩統に細かいひびが入った石英斑岩になっている。

いきなり険しく

東の間の休憩

既にへとへと...

途中までは元気

急な階段

頂上からの景色



### 下山後の薬膳入り参鶏湯

